

あらお健康手帳のここがすごい！～4つの特徴～

世界初！病気ごとの手帳を1つに

日本の糖尿病手帳は、全国共通の規格で運用されていますが、多くの地域医療連携パスはそれぞれの規格が異なっていて、複数の病気（特にがん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患の5疾病すべて）の情報が統合された手帳は、世界的にも前例がないユニークなものです。

医療・保健・福祉・介護の連携手帳

利用者が関係者に手帳を提示することが、個人情報を活用することへの同意となり、医療・保健・福祉・介護の多職種間での情報共有が可能となります。その結果、利用者はより上質な社会サービスを受けることができます。



その人の人生手帳へ

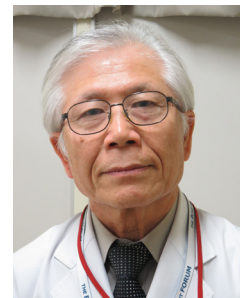
利用者自身がアレンジすることができるので、全てのライフステージでの健康情報をまとめることができる人生手帳になります。アイデア次第では、児童期から青年期、成人期の記録などへ発展させることができます。



アナログとデジタルが補完し合う

市のスマートシティ事業では、県の「くまもとメディカルネットワーク」などと連携を図りながら、スマートフォンなどの個人端末であらお健康手帳を運用することも検討しています。アナログ媒体の紙の手帳とデジタル媒体のICTなどが補い合うことで、災害にも強い地域連携体制の構築を目指しています。

あらお健康手帳の未来を語る



荒尾市医師会会長
鴻江和洋先生

地域包括ケアシステム構築に向け、荒尾市医師会ではこの10年間さまざまな取り組みを行ってまいりましたが、その成果としてあらお健康手帳ができ上がりました。グッドデザイン賞受賞を機会に、市民の皆さんに手に取っていただき、地域全体で育てていただければと思います。



荒尾市長
浅田敏彦

今回、あらお健康手帳がグッドデザイン賞を受賞したことは、大変素晴らしいことです。この手帳は、医療・保健・福祉・介護の連携を深め、皆さんの人生を見守っていく手帳です。皆さんが安心して暮らせるよう、この手帳をこれからさらに普及させていきます。

あらお健康手帳をもらうには

かかりつけの医療機関か「在宅ネットあらお」（荒尾市医師会内）に相談してください。無料で配布しています。
☎ 在宅ネットあらお
☎ 57-9350



中身を詳しくCHECK！

A5サイズのバインダーに必要な情報だけを自由にカスタマイズできます。

●内容

- ・身体、病歴などの基本情報
- ・体重、血圧などの医療情報
- ・5つの疾病情報
- ・医療連携ノート
- ・人生会議シート
- ・歯科情報
- ・介護情報
- ・おくすり手帳
- ・救急医療シート
- ・関係機関情報

連載「あらお健康手帳」

第1回「あらお健康手帳について」

昨年4月から配布を始めた「あらお健康手帳」について、今月号から3カ月連続で紹介します。

自分や家族などの大切な人のために、あらお健康手帳を使って健康管理をはじめてみませんか。



グッドデザイン賞を受賞しました！

全国に先駆けた取り組みを評価

地域包括ケアシステム構築に向けた情報共有ツールとして、日本で初めて5つの疾患を含む健康に関する情報を、1冊の手帳にまとめた点が評価され、今回の受賞に至りました。

グッドデザイン賞 審査員公開コメント

おくすり手帳や介護情報、医療情報など、健康に関する管理書類は、なぜか今までそれぞれバラバラに存在していた。それをとても簡単な方法で一冊にまとめ普及させようという取り組み。まずはリリースし広げた行動力に地域包括ケアの未来を感じ、大いに評価した。全国でも同じ様な取り組みが進むことを期待したい。

あらお健康手帳ってどんなもの？

あらお健康手帳ができるまで

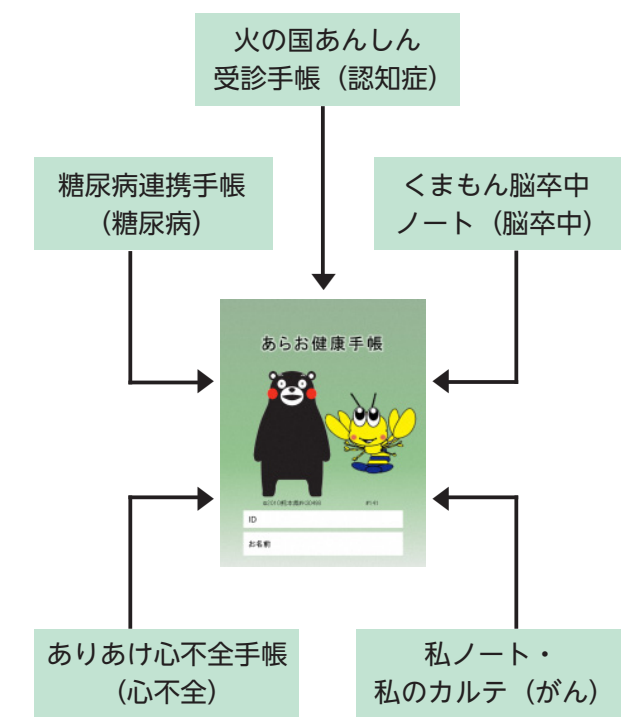
2016年4月の熊本地震では、医療機関の電子カルテが機能不全となり、お薬手帳などの紙媒体の利点が再認識されました。また、同年に本市で開始した、大規模認知症コホート研究では、認知症患者に配布される「火の国あんしん受診手帳」を参加者に配布し、研究に活用しました。

当時は日本人に多い5大疾病の認知症・がん・糖尿病・脳卒中・心不全の手帳がそれぞれ個別で運用されており、病状によっては複数の手帳を所持する人もいました。

このような背景から、荒尾市医師会を中心に市民病院、熊本大学、認知症疾患医療センター、荒尾市で検討を重ね、2017年に1冊の手帳に全ての健康情報をまとめることができる「あらお健康手帳」を開発しました。

高齢化社会を支える最強ツール

昨年4月から、かかりつけ医を中心に配布が始まり、現在300人ほどに配られています。これにより、自身の健康管理に役立つだけでなく、本人の同意により医療・保健・福祉・介護の多職種協働体制での情報共有ができるようになりました。今後、複数の病気を持つのが当たり前になる超高齢社会を支える最強ツールです。



1冊に全ての情報を集約